

令和8（2026）年度 大学院 修士課程（一般入試）学力検査問題・解答紙

試験科目名
メディアサイエンス

受験番号

（4枚中1枚目）

問題1 [1-1, 1-2, 1-3]は全員必答です。問題2 [2-A, 2-B, 2-C]については、3つの中から2つの問題を選択して解答します。

〔問題1〕（必答問題） 以下の3つの設問に答えなさい。

問題1-1. 錯視を研究する意義を説明しなさい。（20点）

問題1-2. ベクシオンとは何ですか？ できるだけ詳しく説明しなさい。必要ならば図を用いてもよい。（20点）

問題1-3. 暗順応曲線について、できるだけ詳しく説明しなさい。必要ならば図を用いてもよい。（20点）

試験科目名 メディアサイエンス

受験番号

（4枚中2枚目）

[問題2]（選択問題）以下の3つの問題 [2-A, 2-B, 2-C] から 2つを選び 解答しなさい。3つの問題すべてに解答した場合は、点数の低い方から2問の点を採用します。

問題2-A. 次の3つの設問にすべて答えなさい。

・サッチャー錯視(Thatcher illusion あるいは Thompson effect) とホローマスク錯視(hollow mask illusion あるいは hollow face illusion)についてできるだけ詳しく図を用いて説明しなさい。（20点）

・眼球運動の種類のうち、2つ名称をあげてできるだけ詳しく図を用いて説明しなさい。（20点）

・ランダムドットステレオグラム(random-dot stereogram)についてできるだけ詳しく図を用いて説明しなさい。（30点）



令和8（2026）年度 大学院 修士課程（一般入試）学力検査問題・解答紙

試験科目名 メディアサイエンス

（4枚中3枚目）

受験番号

問題2-B. 社会の現場で感覚・知覚心理学が使われている事例（例えば感覚・知覚心理学を活かした仕事）について、できるだけ詳しく説明しなさい。（70点）

--

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。

試験科目名 メディアサイエンス

受験番号

（4枚中4枚目）

問題2-C.

- 1) カラーオーダーシステムは、色彩を定量的に扱うためのものである。
 - ・カラーオーダーシステムとは何か、できるだけ詳しく説明しなさい。（15点）
 - ・カラーオーダーシステムのひとつである NCS（Natural Color System）について、できるだけ詳しく説明しなさい。必要ならば図を用いてもよい。（20点）
- 2) CIE（国際照明委員会：Commission internationale de l'éclairage）1931RGB 表色系，CIE 1931XYZ では，RGB 三刺激値や XYZ 三刺激値によって色を表すことができる。これらの三刺激値を求めるために等色関数が用いられる。この等色関数について、できるだけ詳しく説明しなさい。必要ならば図を用いてもよい。（15点）
- 3) CIE 1931RGB 表色系は、実用の面から大きく2つの問題点があった。それらの問題点を解決するために、CIE 1931XYZ が提案された。これらの2つの問題点とそれらの解決方法について、できるだけ詳しく説明しなさい。必要ならば図を用いてもよい。（20点）

--